

第 2 9 2 回幹事会議事要旨

日 時 令和 2 年 6 月 1 1 日 (木) 1 3 : 3 0 ~ 1 7 : 2 5

場 所 テレビ会議により開催

出席者 (会 長) 山極 壽一

(副会長) 三成 美保、渡辺 美代子、武内 和彦

(第一部) 町村 敬志、橋本 伸也、久留島 典子、溝端 佐登史

(第二部) 石川 冬木、平井 みどり、武田 洋幸、丹下 健

(第三部) 大野 英男、徳田 英幸、高橋 桂子、米田 雅子

(事務局 長) 福井 仁史

(事務局次長) 荒木 潤一郎

(課 長 等) 酒井 千冬、高橋 雅之、犬塚 隆志、市川 恭子

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

- (1) 提言「大学入試における英語試験のあり方についての提言」について、文化の邂逅と言語分科会伊藤たかね委員長及び林徹幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (2) 提言「サステナブルで個人が主体的に活躍できる社会を構築するサービス学」について、サービス学分科会西尾チヅル委員長及びサービス学の教育実装に関する小委員会山本昭二委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (3) 報告「日本における農業資源の潜在力を顕在化するために生産農学が果たすべき役割」について、農学委員会農学分科会大杉立委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (4) 提言「人の生殖にゲノム編集技術を用いることの倫理的正当性について」について、いのちと心を考える分科会田坂さつき委員長及び香川知晶副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (5) 提言「W e b 調査の有効な学術的活用を目指して」について、W e b 調査の課題に関する検討分科会佐藤嘉倫委員長及び今田高俊幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (6) 提言「発達障害への多領域・多職種連携による支援と成育医療の推進」について、臨床医学委員会出生・発達分科会神尾陽子委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (7) 提言「持続可能な人間社会の基盤としての我が国の地球衛星観測のあり方」について、地球・惑星圏分科会 地球観測将来構想小委員会高薮縁委員長及び早坂忠裕副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (8) 提言「化学・情報科学の融合による新化学創成に向けて」について、化学企画分科会情報科学との融合による新化学創成小委員会阿尻雅文委員長及び松原誠二郎副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (9) 提言「「地元創成」の実現に向けた看護学と社会との協働の推進」について、看護学分科会南裕子委員及び綿貫成明委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行

うことを条件に承認した。

- 3 その他事項として、今後の幹事会等の開催日程について確認した。